



令和2年度
上半期 経営情報 (令和2年9月末現在)

巻 Report 2020



ごあいさつ

日頃より格別なるご愛顧、お引き立てを賜り心から厚く御礼申し上げます。

ここに当期上半期の業績や活動内容を「上半期ディスクロージャー誌」に取りまとめましたので、ご高覧いただきたいと思います。

今期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により私たちの生活や事業活動は大きな変化が生じましたが、現在もコロナ禍にあり当地域においても事業者の皆様にとって大変厳しい状況が続いております。

当組合は、このような時こそ相互扶助の真価を発揮し、新型コロナウイルスの影響を受けているお客様のご支援を最優先に全力で取り組んでまいりました。

まきしんは、昭和27年に地元の皆様によって創られた信用組合として、これからも地域の皆様に必要とされる金融機関であり続けるよう役職員一同が努力をいたす所存でございます。

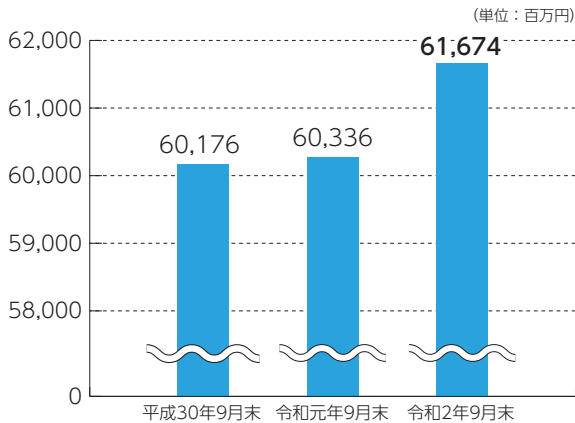
皆様におかれましては、今後とも一層のご愛顧、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

令和2年11月

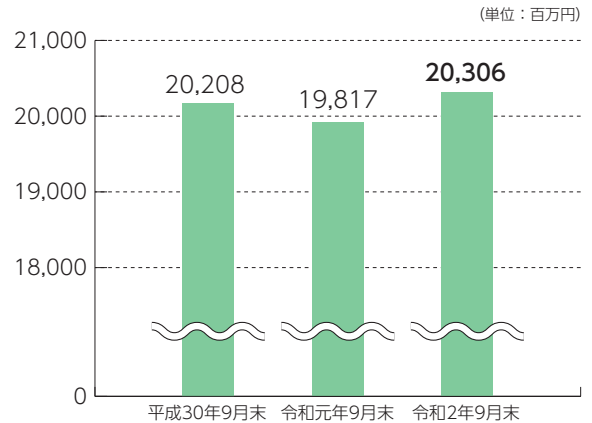
理事長 小杉 正人

まきしんの業績ダイジェスト

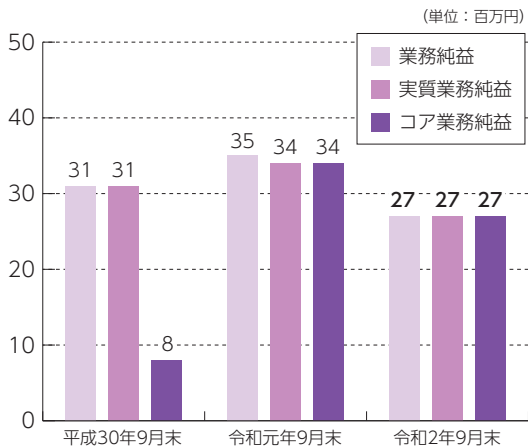
預金の状況



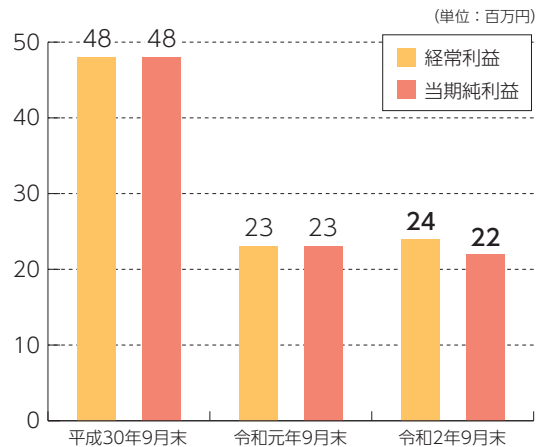
貸出金の状況



業務純益・実質業務純益・コア業務純益



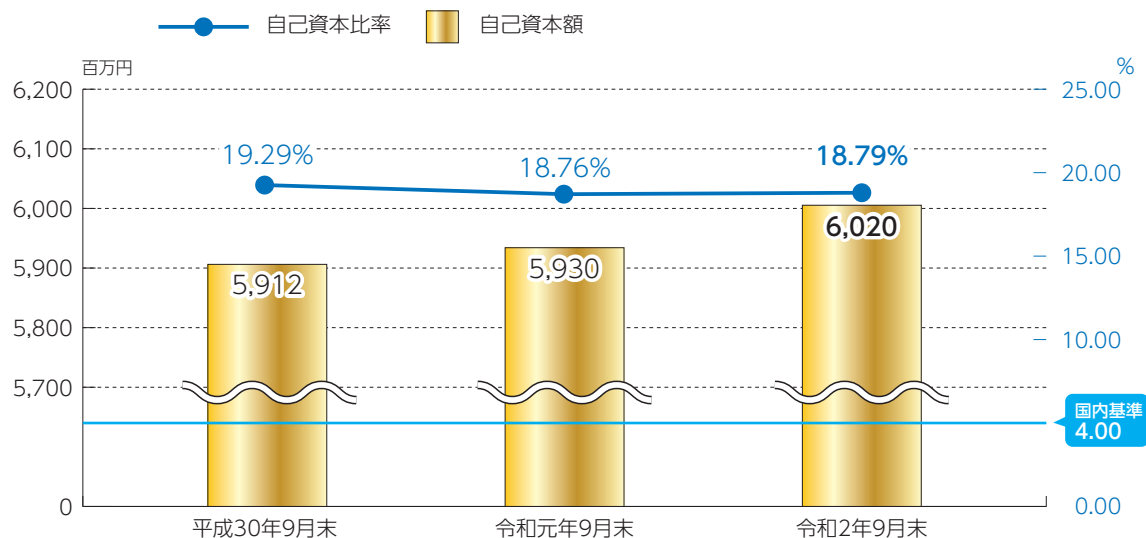
経常利益・当期純利益



新型コロナウイルス感染症拡大に係る地域事業者への資金支援として、低金利のコロナ特別融資等で積極的に取り組みいたしました。これにより、貸出金利息収入が前年同月比7百万円減少し、本来業務の収益を示すコア業務純益も前年同月から7百万円程減少いたしました。

低金利での運転資金支援により貸出金利息収入が減少となりましたが、同時に余裕資金の効率的な運用により、当期純利益は前年同月並の22百万円の黒字となりました。

自己資本比率・自己資本額



令和2年9月期の自己資本比率は18.79%となり、対前年同月比0.03ポイント上昇いたしました。
自己資本比率は金融機関の安全性、健全性をはかる重要な指標値ですが、当組合は国内基準の4%を4.5倍上回る数値となっており、これは まきしん の財務内容が健全で、お客様から安心してお取引いただけることを示しております。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円、%)

区 分	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和元年9月末	340	67	273	340	100.0
	令和2年9月末	86	20	66	86	100.0
危険債権	令和元年9月末	136	62	37	99	72.90
	令和2年9月末	160	70	44	115	72.10
要管理債権	令和元年9月末	177	57	1	58	32.70
	令和2年9月末	246	90	0	91	36.90
不良債権計	令和元年9月末	655	187	311	498	76.00
	令和2年9月末	493	181	111	293	59.40
正常債権	令和元年9月末	19,181				
	令和2年9月末	19,833				
合計	令和元年9月末	19,836				
	令和2年9月末	20,326				

(注) 令和2年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和2年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

(令和2年9月末の算出方法)

- 債権者区分については原則として令和2年3月末時点における自己査定による債権者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債権者区分の変更等のあった債権者については、当組合の定める基準に基づく債権者区分見直し後の債権者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債権者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債権者に対する債権の合計です。
- 「危険債権」の金額は、債権者区分でいう破綻懸念先に該当する債権者に対する債権の合計です。
- 「要管理債権」の金額は、債権者区分でいう要注意先に該当する債権者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している貸出債権の合計です。
- 「正常債権」の金額は、債権者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目 (資産の部)	金 額	
	令和2年9月末	〈参考〉令和元年9月末
現金	656,545	752,030
預 け 金	21,915,911	20,030,742
有 価 証 券	26,591,368	26,560,235
国 債	2,622,330	3,431,770
地 方 債	775,860	794,020
社 債	15,224,454	16,077,937
株 式	803,751	705,300
その他の証券	7,164,973	5,551,208
貸 出 金	20,306,343	19,817,550
割 引 手 形	29,454	30,632
手 形 貸 付	675,905	1,055,532
証 書 貸 付	18,947,179	17,993,802
当 座 貸 越	653,804	737,583
そ の 他 資 産	507,618	512,981
未 決 済 為 替 貸	3,533	4,571
全 信 組 連 出 資 金	343,100	343,100
未 収 収 益	101,911	93,813
そ の 他 の 資 産	59,073	71,946
有 形 固 定 資 産	510,793	532,253
建 物	114,597	125,905
土 地	355,038	355,038
その他の有形固定資産	41,156	51,309
無 形 固 定 資 産	2,636	2,919
ソ フ ト ウ ェ ア	745	1,027
その他の無形固定資産	1,890	1,892
繰 延 税 金 資 産	—	—
債 務 保 証 見 返	794	875
貸 倒 引 当 金	△ 234,949	△ 432,740
(うち個別貸倒引当金)	(△ 226,313)	(△ 424,752)
資産の部合計	70,257,061	67,776,849

科 目 (負債の部)	金 額	
	令和2年9月末	〈参考〉令和元年9月末
預 金 積 金	61,674,090	60,336,922
当 座 預 金	773,994	745,801
普 通 預 金	23,304,466	20,673,429
貯 蓄 預 金	42,671	39,726
通 知 預 金	—	—
定 期 預 金	35,054,015	36,221,780
定 期 積 金	2,327,622	2,398,675
そ の 他 の 預 金	171,321	257,509
借 用 金	1,800,000	—
当 座 借 越	1,800,000	—
そ の 他 負 債	101,589	103,663
未 決 済 為 替 借	9,046	8,220
未 払 費 用	34,570	28,091
給 付 補 填 備 金	1,640	2,546
未 払 法 人 税 等	425	425
前 受 収 益	5,419	6,046
職 員 預 り 金	45,463	42,733
そ の 他 の 負 債	5,024	3,638
賞 与 引 当 金	18,293	16,398
役 員 賞 与 引 当 金	—	—
退 職 給 付 引 当 金	—	—
役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	26,226	15,064
睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	2,290	2,035
偶 発 損 失 引 当 金	44	248
繰 延 税 金 負 債	171,406	380,920
債 務 保 証	794	875
負債の部合計	63,794,736	60,856,130
(純資産の部)		
出 資 金	181,246	181,239
普 通 出 資 金	181,246	181,239
利 益 剰 余 金	5,832,842	5,743,350
利 益 準 備 金	187,157	187,157
そ の 他 利 益 剰 余 金	5,645,685	5,556,193
特 別 積 立 金	5,191,000	5,191,000
当 期 未 処 分 剰 余 金	454,685	365,193
組 合 員 勘 定 合 計	6,014,088	5,924,589
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	448,237	996,129
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	448,237	996,129
純 資 産 の 部 合 計	6,462,325	6,920,719
負債及び純資産の部合計	70,257,061	67,776,849

損益計算書

(単位：千円)

科 目	令和2年9月末	〈参考〉令和元年9月末
経 常 収 益	406,218	401,765
資 金 運 用 収 益	384,699	379,423
貸 出 金 利 息	173,342	180,414
預 け 金 利 息	15,714	17,045
有 価 証 券 利 息 配 当 金	186,607	172,530
そ の 他 の 受 入 利 息	9,035	9,433
役 務 取 引 等 収 益	18,358	19,409
受 入 為 替 手 数 料	10,371	11,004
そ の 他 の 役 務 収 益	7,987	8,404
そ の 他 業 務 収 益	214	2,674
そ の 他 経 常 収 益	2,945	257
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	2,506	—
償 却 債 権 取 立 益	210	210
そ の 他 の 経 常 収 益	229	47
経 常 費 用	382,105	377,943
資 金 調 達 費 用	12,363	11,555
預 金 利 息	11,952	10,683
給 付 補 填 備 金 繰 入 額	576	764
借 用 金 利 息	△ 275	—
そ の 他 の 支 払 利 息	110	107
役 務 取 引 等 費 用	20,553	21,431
支 払 為 替 手 数 料	4,582	5,176
そ の 他 の 役 務 費 用	15,971	16,255
そ の 他 業 務 費 用	171	—
国 債 等 債 券 償 還 損	171	—
経 常 費	342,485	334,332
人 件 費	222,614	219,903
物 件 費	114,316	108,847
税 金	5,555	5,580
そ の 他 経 常 費 用	6,530	10,624
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	—	8,054
そ の 他 の 経 常 費 用	6,530	2,569
経 常 利 益	24,113	23,821

科 目	令和2年9月末	〈参考〉令和元年9月末
特 別 利 益	—	—
特 別 損 失	9	0
固 定 資 産 処 分 損	9	0
税 引 前 当 期 純 利 益	24,104	23,821
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,605	425
法 人 税 等 調 整 額	—	—
法 人 税 等 合 計	1,605	425
当 期 純 利 益	22,499	23,396
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	432,186	341,796
当 期 未 処 分 剰 余 金	454,685	365,193

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業 種 別	令和2年9月末		〈参考〉令和元年9月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製 造 業	895	4.4	1,219	6.2
農 業、林 業	267	1.3	292	1.5
漁 業	50	0.2	0	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	1,568	7.7	1,495	7.5
電気、ガス、熱供給、水道業	—	—	0	0.0
情報通信業	2	0.0	2	0.0
運輸業、郵便業	152	0.8	120	0.6
卸売業、小売業	2,072	10.2	1,950	9.8
金融業、保険業	3,500	17.2	2,600	13.1
不動産業	1,383	6.8	1,450	7.3
物品賃借業	6	0.0	3	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	10	0.1	10	0.1
宿泊業	617	3.0	595	3.0
飲食業	376	1.9	292	1.5
生活関連サービス業、娯楽業	117	0.6	71	0.4
教育、学習支援業	37	0.2	41	0.2
医療、福祉	272	1.3	371	1.8
その他のサービス	905	4.5	903	4.6
その他の産業	—	—	—	—
小 計	12,237	60.3	11,423	57.6
国・地方公共団体等	1,636	8.1	1,770	8.9
個人(住宅・消費・納税資金等)	6,432	31.7	6,623	33.4
合 計	20,306	100.0	19,817	100.0

有価証券の時価等情報

満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	令和2年9月末			〈参考〉令和元年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	1,098	1,241	143	1,098	1,256	157
	小 計	1,098	1,241	143	1,098	1,256	157
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	2,600	2,501	△ 98	2,000	1,953	△ 46
	小 計	2,600	2,501	△ 98	2,000	1,953	△ 46
合 計	3,698	3,743	44	3,098	3,210	111	

- (注) 1. 時価は、当事業年度末における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	令和2年9月末			〈参考〉令和元年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式 債	86	70	16	252	232	20
	国 債	17,369	16,537	831	20,004	18,749	1,254
	地 方 債	2,622	2,315	306	3,431	2,922	508
	短 期 社 債	775	700	75	794	700	94
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	13,971	13,521	449	15,778	15,126	652
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式 債	1,629	1,524	105	1,998	1,829	169
	国 債	716	889	△ 172	452	508	△ 56
	地 方 債	1,253	1,299	△ 46	299	300	0
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	1,253	1,299	△ 46	299	300	0
合 計	3,806	4,140	△ 333	1,205	1,273	△ 67	

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、当事業年度末における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

◎地域に貢献する信用組合の経営姿勢

当組合は、旧巻町を中心に新潟市（旧豊栄市、旧新津市、旧中蒲原郡亀田町及び小須戸町並びに横越町を除く）、西蒲原郡、燕市を営業地区として、地域の中小規模の事業者や住民が組合員となって、お互いに助け合い、発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組織金融機関です。

中小規模の事業者や住民一人一人の顔が見える細やかな取引と、常に顧客（組合員）の事業の発展や生活の向上に貢献するため、組合員の利益を第一に考えることを基本としています。

また、本年については新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている皆さまへの支援を最優先に取り組んでおります。

◎取引先への支援状況

当組合の経営理念に掲げる「地域経済の活性化」と「地域住民の豊かな暮らしづくり」の使命を全うするため、組合員である事業者の皆様との対話により経営課題を共有し、円滑な資金供給、経営改善計画の策定支援や継続的なモニタリングを通じて、専門性の高い支援を積極的に行っています。その過程で必要な専門知識等を習得するため、職員の研修派遣・通信講座の受講等を計画的に実施し、人材育成にも積極的に取り組んでおります。

昨今の新型コロナウイルス対応につきましては、経営に影響を受けている事業者の方や住宅ローン等をご利用されているお客様に対しまして、通常の窓口営業時間はもとより「夜間相談タイム」「日曜ローン相談会」にて、ご返済条件の変更や新規ご融資のご相談に、迅速かつ丁寧な対応を行っております。

また、クラウドファンディング「MOTTAINAIもっと」を活用した「しんくみ 新型コロナ対応事業者応援プロジェクト」により、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で売上げが減少した事業者様への支援を行いました。



◎文化的・社会的貢献に関する活動

○新型コロナウイルスの影響により、売上げの減少している飲食事業者様を応援するため、全職員に特別給付金2万円を支給し、令和2年4月～6月の期間において全役職員による「お取り寄せ弁当」を実施いたしました。

○全店舗で取引先のテイクアウトメニューチラシ専用スペースを設け、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている飲食事業者様を応援する取組みを行っています。

○新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている地元の飲食業者様を応援する取組みである、「にしかんグルメfor stay home.新潟市西蒲区テイクアウト応援事業」に協賛いたしました。

○新型コロナウイルス感染拡大の影響により各地でお祭りなどの様々なイベントが中止となる中、子どもたちの思い出づくりとして企画された地域限定イベント「にしかんキッズフェス in 松野尾2020」に協賛いたしました。



店舗一覧表

（自動機器設置状況）（令和2年11月現在）

店名	住所	電話	ATM
本店	〒953-0041 新潟市西蒲区巻甲4180番地1	0256(72)7111	1台
西川支店	〒959-0422 新潟市西蒲区曾根225番地	0256(88)2330	1台
岩室支店	〒953-0104 新潟市西蒲区岩室温泉721番地	0256(82)2201	1台
漆山支店	〒953-0054 新潟市西蒲区漆山2502番地	0256(76)2911	1台
和納支店	〒953-0125 新潟市西蒲区和納1丁目3番3号	0256(82)3361	1台
松野尾支店	〒953-0015 新潟市西蒲区松野尾4116番地2	0256(72)6555	1台
月潟支店	〒950-1304 新潟市南区月潟560番地1	025(375)2950	1台
本町支店	〒953-0041 新潟市西蒲区巻甲2211番地甲	0256(72)2333	2台
西新潟支店	〒950-2042 新潟市西区坂井439番地4	025(261)1181	1台



〒953-0041 新潟市西蒲区巻甲4180番地1

TEL : 0256-72-7111 FAX : 0256-72-7110

ホームページ <https://www.maki.shinkumi.jp/>